

吉田奈良丸 おしだ ねらまる 浪曲師。明治十六年七月二十一日奈良縣生れ、昭

和四十一年一月二十日歿（六三—一九六七）。本名廣橋廣吉。初の祭文讀

の父の下で花川カ丸と稱した。明治二十一年初代奈良丸入門、二十

八年二代目襲名。「義十傳」を得意とし、節回しは奈良丸崩しとして

流行した。昭和四年二代き若子一若公襲う吉田大和之丞を名乗る。

著書 『吉田奈良丸美文講演集』（内題 『吉田奈良丸講演集』明治四十五年五

月五日大阪・浪花節新聞社）刊。